

水不足の
経験を生かして



この夏、日本各地で水不足がいわれましたが、幸いにも大館の場合は、適切な時に雨が降ってくれたお陰で大きな問題にならずに済みました。一時渇水が懸念され、水圧の調整などが行われた粕田・大森地区についても、お盆の前には新たな水源を確保して対処できました。

市の上水道にせよ簡易水道にせよ、水源の確保ということでこれからもどんどん仕事を進め、市内のどこであっても、少しぐらい雨が降らなくても十分な水を確保できるようにしていきたいと思っています。これは農業用水についても同じことです。

せっかくこれだけ水資源に恵まれたところなので、水源の涵養ということも含めて、考えていかなければならないと思っています。また水源ということでは、やはり表流水にばかり頼るのではなく、きちんと井戸を掘ったり水路を整備したりして、汚染されることが少ない地下の、安心して利用できる水の確保にも努めていかなければなりません。

全国的に水不足に見舞われたこの夏の経験を生かして、今後も水の確保ということをしっかりやっていきたいと考えています。

小畑 元

もつともつと
長生きしてね

花岡町（本郷下）の阿部ヨ子さんが、9月1日に満100歳の誕生日を迎えました。ヨ子さんの子孫は現在、男36人、女34人の総勢70人。みんながおばあちゃんの長寿を願っています。

ヨ子さんは明治二十七年九月一日に花岡町に生まれました。十五歳の時に、同じ町内で下駄屋を家業としていた阿部家の松之助さんと結婚。「私が十五である人は十九」と話してくれたヨ子さんは、以来「下駄屋の女房」として、松之助さんと二人三脚。六十六歳で松之助さんが亡くなった後も、七十歳ころまで働いていました。

現在、耳は少し遠いものの、目はしっかりしたものです。最近針に糸を通すのが難しくなりましたが、これまでは毎日老眼鏡なしで雑巾を縫い、何百枚と小・中学校へ寄付していました。とにかく毎日何か仕事を探す働きものです。握手を求めた市長も、その力強さに驚いていました。食べ物に好き嫌いはなく、総入れ歯ですが肉料理で



も大丈夫だそうです。市長と会って少し緊張気味のヨ子さんでしたが、たくさんのお孫さんたちに囲まれてニコニコ笑った表情はとても印象的でした。

◆融資の対象となる施設◆

項目	対象施設
宿泊施設	民宿、ペンション、ホテル、旅館
スポーツ・レクリエーション施設	スキー場(乾燥室含む) およびリフト、スケート場、プール、テニスコート、サイクリングコース、テニスコート、ゴーカートコース、釣り場、レジャーランド、小規模マリーナなど
運輸施設	夏山リフト、遊覧船
付帯施設	駐車場、水洗便所(水洗化含む)
その他	上記以外の観光レクリエーション施設で、知事が特に必要と認めるもの。※個別にご相談ください

- Q・融資の対象者は？
A・観光レクリエーション施設を新設または整備拡充する人で、原則として県内で一年以上事業を営んでいる人ですが、初めて事業を行う人でも可能です。
- Q・融資の条件は？
A・条件は次のとおりです。
▽融資限度額・1億円
(所要資金の80%が限度です)
▽融資利率・年3・4%
(うち2%を市が利子補給します)
▽融資期間・10年以内
(1年据え置き後、割賦償還。繰上げ償還もできます)
- Q・保証の条件は？
A・県へ申込書を請求し、原則として指定金融機関(秋田銀行、北都銀行)を経由して県へ提出してください
- Q・融資の手続きは？
A・県へ申込書を請求し、原則として指定金融機関(秋田銀行、北都銀行)を経由して県へ提出してください
- Q・保証料は？
A・保証料は年0・95%
- Q・保証協会の保証料は？
A・保証料は年0・95%
- Q・融資の申し込みは？
A・融資の申し込みは、市観光物産課(内線283)へお問い合わせください
- Q・融資の申し込みは？
A・融資の申し込みは、市観光物産課(内線283)へお問い合わせください
- Q・融資の申し込みは？
A・融資の申し込みは、市観光物産課(内線283)へお問い合わせください

ご利用ください
県の観光施設整備資金

県では「秋田県観光レクリエーション施設整備資金融資制度」を設けて、県内で宿泊施設を新築・増築する場合や、スポーツレクリエーション施設を整備する場合などに資金を低利で融資しています。市が利子の一部を負担しますのでどうぞご利用ください。